



〒245-0053横浜市戸塚区上矢部町2471-48

電話・FAX 045-410-7307

E-mail: mail@zenryouji.jp <http://www.zenryouji.jp>

発行責任 善了寺 還る家とともに 9月担当：溝口

世界平和のパスポート



善了寺還る家ともに では2010年に5周年記念として「ねがい」と名付けた冊子を作成しました。そこにはご利用者の戦争体験からの平和への願いが綴られています。70年目を迎えた終戦の日。その一部を掲載させていただきます。

横浜大空襲

～5月29日はいつもと違い、朝8時頃、いきなり空襲警報が鳴りました。よく澄んだ青い空にB29の偵察機が横浜の上空に飛んできたのです。私は家を出て、市電に乗って分室に向かいました。電車はすぐ止まりました。「早く下りて下さい」と車掌さんが叫びました。私は家に帰ろうかと思いましたが「死んでも職場を守れ」という教育でしたので、もう500メートルくらいの分室なので一生懸命お友達と手をつなぎ、家々の軒先を走りに走りました。サイレンは鳴り続けていました。空には日本の兵隊の撃つ高射砲の音。

朝、家を出る時下駄で出てきた事を悔いました。肩から防空頭巾の雑嚢を背負い、早く早くと校門のところで男性の社員が手招きをしていました。たどり着くと同時に私は防空壕に入りました。この壕は海軍の兵隊さんが作った立派な壕で、なかで軍の発表まで聞けました。艦載機でB29が500機、P51が100機だったとか…。横浜がたった1時間くらいで焼け野原になってしまったのです。死者は7000人、負傷者はその3倍だったと記憶があります。

そして私達は1時間くらいで壕から這い出て「横浜は全滅」と抱き合って泣きました。それから上司の励ましの言葉を聞き、家路を急ぎました。けれど、全く路が分からなくなってしまう、市電は焼けて熱のために線路も曲がりくねってしまい、目標となる建物もなく、また通る道は炎があつて熱く、所々に鉄兜が転がっています。逃げる時は暑くてかぶっていられなかったそうです。市民は火を消すより避難するのにやっとだったそうです。走った時には、朝下駄で出かけた事を悔みましたが、今度は熱い道を歩くのでゴム底の靴でなくてよかったと思いました。

～中略～悲惨な戦争に出会った私達は戦争を知らない子や孫に伝える責任があると思います。世界平和のパスポートを失ってはいけないのです。今の平和に感謝しつつ…



古いモノから新しい暮らしを発見する情報マガジン

善了寺では、新しく「茶堂(ちゃどう)」というインターネットのページを作成しました。上記の内容についても茶堂ホームページ内、還る家とともに の所に掲載されています。是非ご覧ください。

「善了寺 茶堂」で検索するとできます。アドレスはこちら… <http://www.chadeau.com/>

スタッフのつぶやき

こちらに勤めはじめて半年が経ちました。皆さんとご一緒するのは週の中でも短時間ですが、こちらの居心地の良さを日々感じつつ過ごさせて頂いています。

いつもの顔が挨拶し合う場。
おひとりおひとりがそのままの自分で過ごせる空間。
家族のようにテーブルを囲んで頂くできたてのお昼ご飯。
感謝にたち戻れる毎日のお経。日常の中に心がほっと満たされるひとときがたくさんあるんです。そんな場所だなあ。そんな家だなあ。と通ってきてきます。

皆さまとのご縁に感謝です！これからもよろしくお願いたします。

三浦有里(みうらあり)



今年の出来栄えは……



今年も善了寺の梅の実を取って、梅干しを作りました。

梅の実を水につける時間が短かったことや、熟する前の青いまま梅を漬け始めた事、梅酢のあがりが悪かったことなど色々な要因が複雑に絡み合い、実がなかなか柔らかくならず、土用干して完成した梅は「カリッ カリッ」という食感の梅干が完成しました。まずくはないんだけど…想像とち、ちがう…。

来年こそは納得の出来るものを作りたい！！と思う2015年の夏でありました…。

編集後記

先日、冷蔵庫が数日、使えない日がありました。『今夜は冷蔵庫の中から、何を作ろうかな？』という安易な料理の仕方はできない。肉や魚は、待たがない…。置きも、冷凍もできない。そんな中、乾物や野菜、中でも根菜のなんと賢いこと！手を加える前なら、しばらく待っていてくれる。生ものだって、料理の直前に買いに行けば、何とかなる。逆に使いきる事を念頭におけば、むだも残飯も少なくなる。戦前の女性のご苦勞を体験し、コツをつかんだころ、我が家の冷蔵庫が復活した途端、待ってましたとアイスクリームが入り、氷を作り、魚や肉が入り、家族全員が、1日に何回も冷蔵庫を開ける。中身が空っぽの冷蔵庫は、あっという間に奥が見えないくらいに詰まってゆき、温度は、弱から中、強へと急速アップ。今や、家族の胃袋、生活、幸せの必需品。冷蔵庫ゼロ生活で、我が家の消費について、考えさせられた酷暑の数日でした。

ボランティアさん

善了寺に関わってくださっている沢山の方々にデイサービスは日々支えられています。事業所移転後もご利用者の皆さまと心地よく過ごすことができています。これも皆さまにご協力のおかげです。ありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

中嶋芳江 中嶋功 安藤信子 竹中秀子
山下トキエ 西岡美都里 朝倉好子 別府与志子
濱崎芳子 市野和歌子 弓削福子
矢口和子 秦野雅子 米村正男 江田峯子
中島雄子 村井ヒテ子 江尻伸子 牛島寛子
橋本淑子 長澤チヨ子 犬塚照夫 松村節子
秦野宣子 大金スエ子 梅本忠男 小林ミエ
松田良子 森谷ミヨシ 山田ヒロ子 増村隆
穴山よしお 乾隆子 内田佐知子 砂川元枝
長岡綾子 吉高友子 諏訪邦満 川代和雄

敬称略